

香港エキスポに参加

日本畜産物輸出促進協

日本畜産物輸出促進協
議会は、8月16～18日に
かけて香港コンベンショ
ン&エキシビジョン・セ
ンターで開催された「香
港Food Expo
2018」に参加した。

会場では日本畜産物と
外国産との違いの理解を
促進させ、日本畜産物の
差別化を目的として、日
本畜産物（牛肉、豚肉、

鶏肉、鶏卵、牛
乳製品）の特
長の解説、特長
を生かした調理
方法の提案や実
演、日本文化と
一体的な料理の
紹介などのプロ
モーションを实
施。



香港で開催さ
れる国際食品総合見本市
に参加することで、香港
をはじめ世界各国の地域
の流通、小売事業者らに
対し、日本の畜産物の認
知度向上、輸出促進が図
られた。

同協議会の強谷雅彦事
務局長は、日本畜産物輸
出に大いに貢献している
香港に対する感謝の言葉
を述べ、「牛肉、豚肉、
鶏肉、鶏卵、牛乳製品
について引き続き支持し
ていただきたい」と呼び
かけた。

そのあと、ブース内の
舞台でそれぞれの説明と
試食が行われ、牛肉輸出
促進協議会の強谷雅彦事
務局長は、日本畜産物輸
出に大いに貢献している
香港に対する感謝の言葉
を述べ、「牛肉、豚肉、
鶏肉、鶏卵、牛乳製品
について引き続き支持し
ていただきたい」と呼び
かけた。

鶏肉輸出部会は、日本
産鶏肉の特長とおいしい
食べ方を紹介し、試食は
水炊き、サラダチキン、
焼き鳥、モモ肉塩焼き、
とり天を提供。鶏卵輸出
部会は、日本産鶏卵と鶏
卵加工品について
説明したあ
と、試食には味
付けゆで卵、煮
卵、茶碗蒸し、
卵焼きを提供し
た。

部会は牛肉の特長の説明
とカットイング、調理実
演を行い、試食はステーキ、
カルパッチョ、すき
焼きを提供。一方、豚肉
輸出部会は、日本産豚肉
の特長の説明と「白金豚
ブラチナボーク」「火の
本豚」のブランドを紹介
し、試食はしゃぶしゃ
ぶ、焼き肉が提供され
た。

また、ブースとは別に
ジャパンパビリオン中央
ステージで17日に行われ
たプロモーションでは、
日本産畜産物が紹介され
たあと、和牛のカット実
演と調理デモが行われ
た。会場には約200人
が詰めかけ、香港での和
牛の人気を強く物語って
いた。



齋藤農水大臣（中央）も
会場に訪れた

さらには牛乳乳
製品輸出部会か
らは、日本産牛
乳・乳製品の特

和牛のカット実演を行
った植村光一郎常務取
締役は「齋藤健康大臣
に会場へ応援にきていた
だけなことや、いまま
で香港では利用されてい
なかった希少部位の紹介、
有効活用がなされていな
かった部位の商品化の提
案ができたことは大きな
成果につながった」と強
調した。